



ジャングリア沖縄 探究型学習 プログラム



生徒にとっての価値

現地の人々との対話やリアルな社会課題との接点を通して、
机上では得られない“生きた学び”を体験します。チームでの対話や発表を通じて、
課題解決力、協働力、表現力といった21世紀型スキルを育みます。

学校にとっての意義

文部科学省の「探究的な学び」の理念に沿ったプログラム構成となっており、
事前、現地、事後の3ステップで深い学びを実現。
既存のカリキュラムに組み込みやすく、教科学習とも横断的につながる内容です。



プログラムの全体像

事前学習 (オンライン50分)

探究のテーマ設定と基礎知識の習得
・沖縄北部の現状を理解
・課題意識や関心を高める
・ワークシートを使って作業

1クラスごとに1回で実施可能、全体で
1回の実施も可能です。

現地学習 (沖縄180分)

調査・観察・対話による体験的な学び
・地域住民やフィールドワークでの学び
・現地の課題を体感
・アイディアの深化、データ収集

講師1名
ファシリテーター1~5名にて
ご対応します。
※クラス数に応じて人数が異なります

事後学習 (沖縄120分)

振り返りと提案・成果物の制作
・模造紙などで成果物(マップ等)を制作
・発表／共有／フィードバック
・探究のプロセスを振り返り次につなげる

事後学習をゲストご宿泊のホテルなどで
行う場合は、講師、ファシリテーターが
訪問します。

プログラムの特徴

1. 地域密着型の体験学習

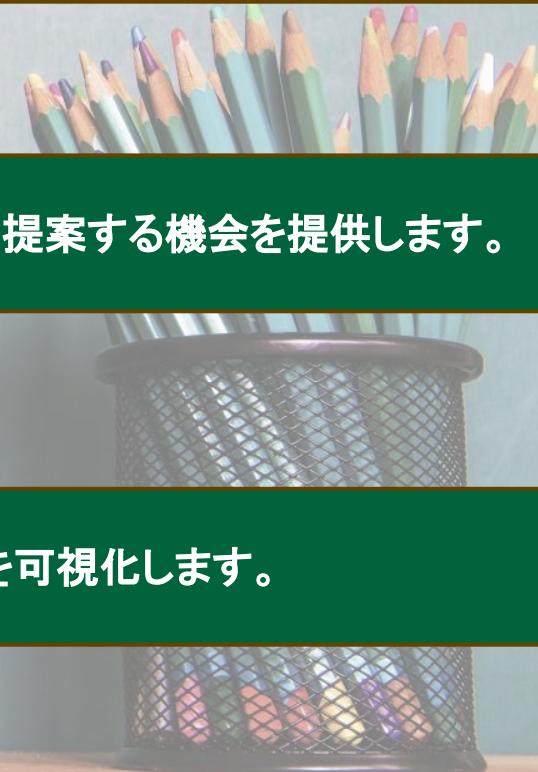
沖縄本島北部「やんばる」地域の自然・文化・社会課題を題材に、現地の人々との対話や観察を通じたリアルな学びを実現します。

2. 実践型のプログラム

地域経済、高齢化、観光活性化など、実在する社会課題に対し、生徒自身が考え、提案する機会を提供します。

3. 学びの見える化(成果物)

模造紙でのプラン設計、観光マップ作成など、成果物により学習のプロセスと成果を可視化します。



探究型学習プログラムについて

現在、以下の2コースをご用意しています。

コース	やんばるいいとこ発見プロジェクト	NEXT ジャングリアプロジェクト
概要	観光資源の発掘と発信	沖縄北部の未来を構想
対象/難易度	中学・高校生 /★	高校生/★★
学習内容	<ul style="list-style-type: none">-沖縄北部の「観光資源」を調査-自身でテーマを設定し、地域の魅力の再発見-観光マップを作成し、伝える力を育てる	<ul style="list-style-type: none">-地域の課題を現地で調査-地域住民へのインタビューを通じて“生の声”を収集-60haの未開拓地のまちづくりを構想を描き、提案
成果物	観光マップの制作と発表	模造紙による構想の発表

やんばるいいとこ発見プロジェクト

【コース概要】

沖縄北部に眠る魅力を調査・発掘し、その価値を発信するプログラム。
ご自身で設定したテーマを踏まえた“観光マップ”的作成を通じて、
地域の魅力と向き合う力を育てます。



【主な学習内容】

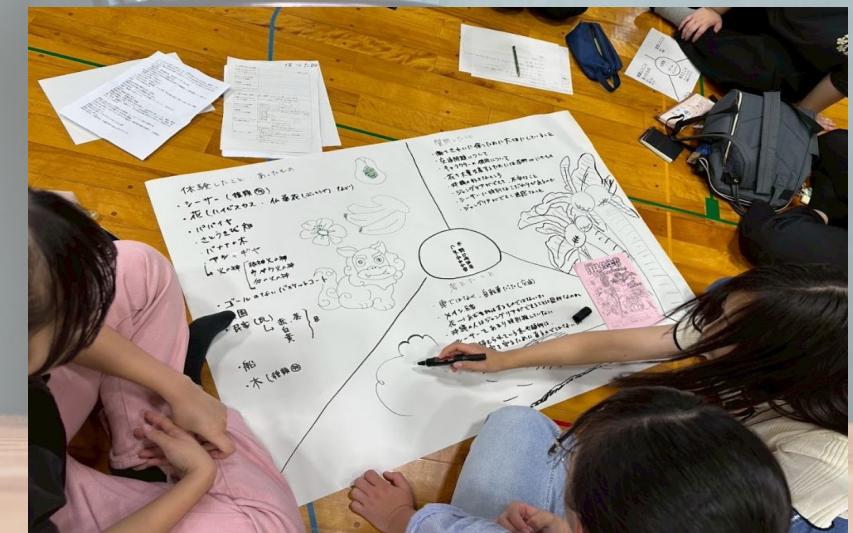
- ・名護市や今帰仁村などの秘境や自然スポットを現地調査
- ・地元の人や観光客へのインタビューから魅力と課題を分析
- ・「観光マップ」による魅力の整理・ストーリー構築

【成果物】

- ・観光マップを作成
(地域の風景写真・解説・ルート情報)
- ・プレゼン形式で発表

【対象】

- ・中学／高校生対象
- ・初級者も取り組みやすく、
探究学習の導入にも最適



NEXT ジャングリアプロジェクト

【コース概要】

ジャングリア沖縄の60haの未開拓地を舞台に、地域住民の暮らしや課題に向き合いながら“まちづくり”を構想する実践型探究プログラム。社会課題の本質を捉え、解決に向けた提案を模造紙で形にします。

【主な学習内容】

- ・地域住民へのインタビューを通じた課題把握
- ・プランに応じた施設訪問を行い、現地の声を聞く
- ・街全体をどうデザインすれば人々が暮らしやすくなるかを考察



【成果物】

- ・模造紙にプラン構想を作成
- ・プレゼン資料として発表
(JE社員からのフィードバック)

【対象】

- ・中学／高校生対象
- ・社会課題に深く切り込むため、難易度はやや高め

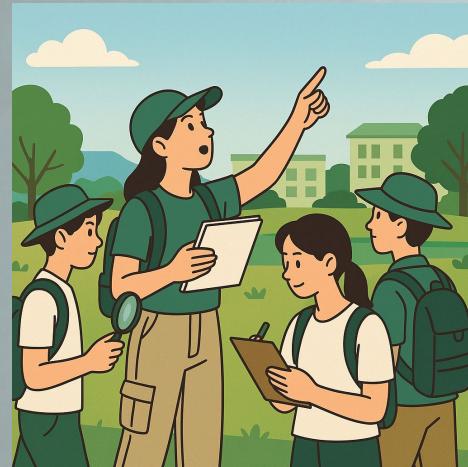
プログラム(学習)の流れ

事前学習 (オンライン)



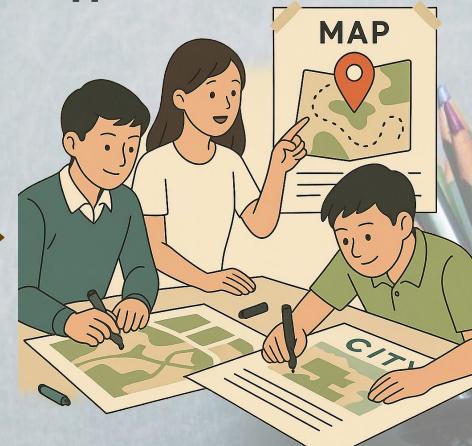
- ・ワークシート記入を通じ
課題への関心を高める
- ・沖縄の地域背景や探究の
視点を学ぶ

現地学習 (フィールドワーク)



- ・観察/インタビュー/
写真撮影などで情報収集
- ・チームで話し合いながら
アイデアを膨らませる

成果物の制 作



- ・観光マップ、模造紙で
構想図などを制作
- ・情報を整理し、伝わる
表現方法を工夫

発表



- ・チームごとに発表/
フィードバックの受け取り
- ・探究の気づきと課題を
個人で整理し、次の学びへ

スケジュールについて(例)

時間	内容	補足
	ホテルにて朝食 / 出発	
9:00 11:00	現地到着後 フィールドワーク開始 (散策、インタビュー等)	現地学習の実施地が複数となる場合、 バス待機場所の手配に時間を要します ので、お早めにご相談ください。
11:00 12:30	フィールドワークまとめ時間 / 昼食	昼食は各団体にてご用意いただきます ようお願いいたします。
	チケット配布 / パークへ移動	
13:00 18:00	パーク 入場	
18:00	パーク 退場	

※上記スケジュールは一例です。現地学習の実施日とパーク来場日を
分けて設定することも可能です。詳細はご相談ください。



実施体制について

事前学習

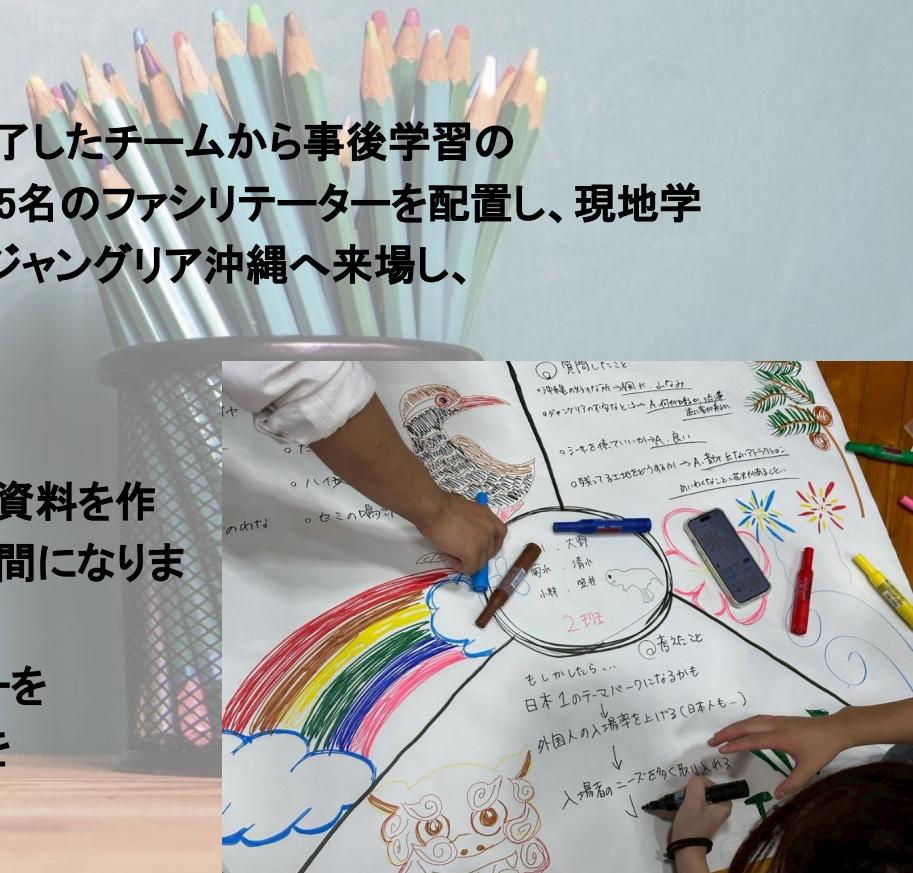
クラスごとにオンラインで事前学習を実施します。学習用ワークシートをあらかじめ配布しますので、オンライン学習の前に目を通し、記入してください(所要時間:約1時間)。事前学習の終了後、チームごとに現地学習での訪問先ルートを決定します。

現地学習

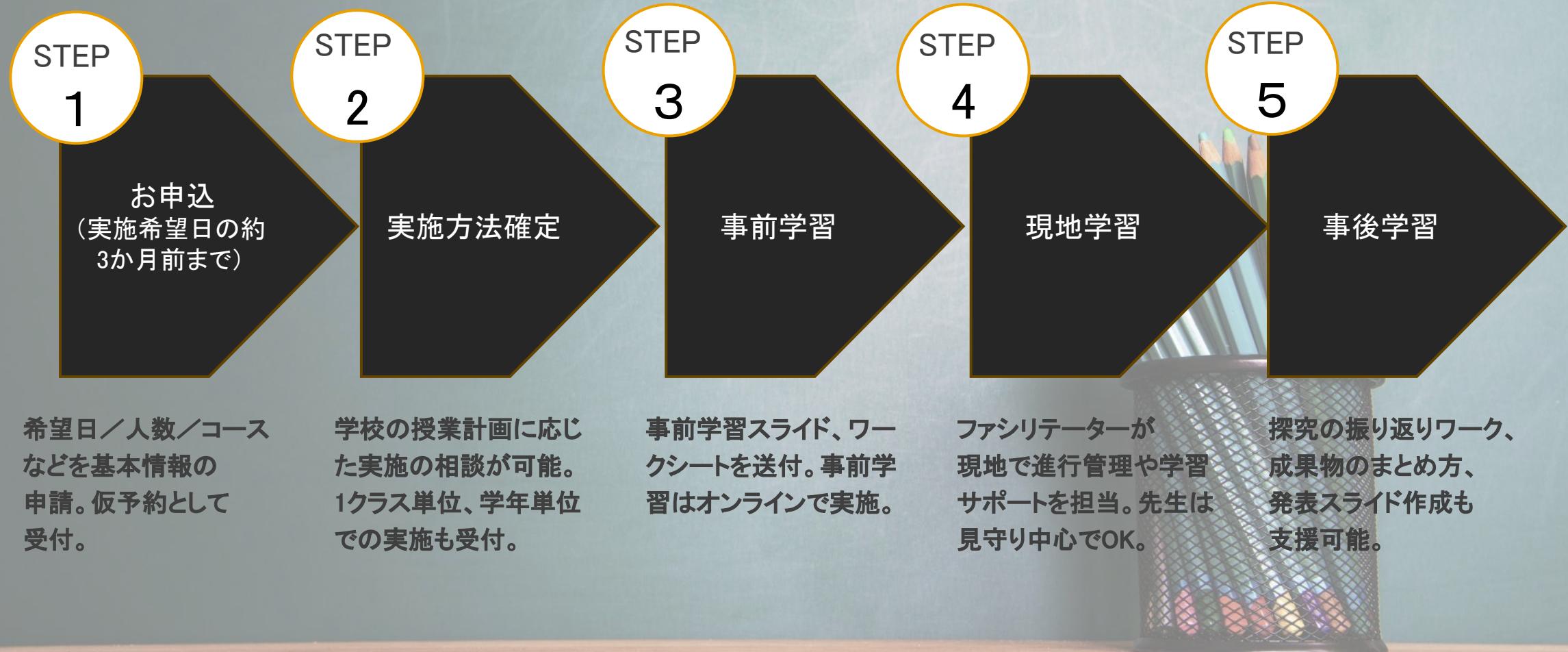
生徒のテーマに応じて実施場所が異なります。現地学習が終了したチームから事後学習の発表資料の作成をお願いします。当日はクラス数に応じて2~5名のファシリテーターを配置し、現地学習のサポートや安全管理を行います。現地学習が終了したらジャングリア沖縄へ来場し、目的を意識しながらもお楽しみください。

事後学習

宿泊ホテルまたは貸会議室で実施します。事後学習では発表資料を作成する時間は45分程度で、その後は発表とフィードバックの時間になります。運営はメインファシリテーター1名のほか、補助ファシリテーターをクラス数に応じて1名配置し、発表やフィードバックのサポートを行います。



実施までの流れ



プログラム料金

	1クラス (35名～)	2クラス (70名～)	3クラス (105名～)	4クラス (140名～)	5クラス (175名～)	6クラス (210名～)	7クラス (245名～)	8クラス (280名～)
生徒 1人あたりの料金	12,600円	8,000円	7,500円	7,000円	7,000円	6,500円	6,000円	5,500円

オプション	
申込前の事前相談(オンライン)	1回あたり 5,000円
現地学習の会場手配	追加手配が必要な場合は別途費用を請求します。
事後学習の会場手配	15,000円(会場費+備品費は実費ご請求)
事前学習の全体実施	相談可能です。お問合せください。
事後学習のオンライン実施	相談可能です。お問合せください。



- 料金に含むもの:事前学習、現地学習、事後学習、生徒のテーマ相談、教材、本プログラムの全体管理
- 料金に含まれないもの:パーク入場チケット、事後学習会場費、事後学習を名護市以外での実施の場合の講師、ファシリテーター移動交通費

※基本料金は人数に応じて変動します。詳細な料金は団体予約センターまでお問合せください。

ジャングリア沖縄 団体予約センター問い合わせ先

ジャングリア沖縄 団体予約センター

営業時間:月～金(土日祝日を除く)9:30～16:30

Email: group_yoyaku@japan-entertainment.co.jp

